

■殺菌剤：農業用

タラロマイセス フラバス

タフブロック®

成分 タラロマイセス フラバス
……:SAY-Y-94-01株孢子(1×10⁸CFU/g)

物理的・化学的性状 類白色水性和性粉末

登録番号 : 21920

毒性 : -

消防法 : -

有効年限 : 2年

包装 : 500 g × 10 100 g × 20

◆特 長

- 微生物の水稻消毒剤で、褐条病に対しても高い予防効果を示します。
- 催芽時の加温条件において活動を開始し、播種後、粉表面において増殖・定着することで病原菌の増殖・侵入を阻止します。
- 薬剤耐性菌に対しても効果があります。
- 水稻に対して安全性の高い薬剤です。
- 微生物のため安全性が高く、減農薬栽培やIPM（総合的病害虫管理）に適合した薬剤です。

◆適用と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	タラロマイセスフラバスを含む農薬の総使用回数
稲	褐条病 ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病	200倍	催芽時	-	24時間 種子浸漬	-
	ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病		催芽前		24～48時間 種子浸漬	
	苗立枯病 (フザリウム菌)	200倍	浸種前		湿粉衣	
	苗立枯病 (リゾプス菌)		催芽時		24時間 種子浸漬	
	苗立枯病 (トリコデルマ菌)	種子重量の 4%	浸種前		24～48時間 種子浸漬	
	苗立枯病 (トリコデルマ菌)	20倍	浸種前		湿粉衣	
	ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病		浸種前～催芽前		1時間 種子浸漬	
	苗立枯病 (フザリウム菌)	20倍	浸種前			
苗立枯病 (リゾプス菌)						
苗立枯病 (トリコデルマ菌)						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	タラロマイセス フラバスを含む 農業の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (リゾープス菌)	200倍	は種時覆土前	—	育苗箱 (30×60×3 cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り希釈液 200mlを 土壌灌注する。	—

ラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないで下さい。

◆注意事項

- (1) 本剤の有効成分は生菌であるので、薬液調製後はできるだけ速やかに使用すること。また、開封後は密封して保管し、できるだけ早く使い切ること。
- (2) 種籾と処理薬液の容量比は1：1以上とし、種籾は目の粗い網袋などを用い、薬液処理時によくゆすること。
- (3) 本剤は他剤と混用すると十分に効果が発揮されない場合があるので注意すること。
- (4) 処理後の種籾乾燥の際は、直射日光や極端な高温を避けること。
- (5) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所などの関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (6) 購入種子、人工培土を使用すること。
- (7) 催芽処理液は薬剤投入後よく攪拌すること。
- (8) 種子を取り出す際は、処理液を攪拌せず、ゆっくり取り出すこと。
- (9) 通常の催芽条件（30℃前後、24時間前後）で使用すること（ハトムネ〈循環式〉催芽器使用可）。

◆安全使用上の注意

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けること。
- (2) 使用の際は農業用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (5) 夏期高温時の使用を避けること。

◆魚毒性

この登録に係る使用方法では該当がない。